

ヘルプマークを

知っていますか？

えんじょ ひつよう かと
援助が必要な方のための
マークです。

がいけん えんじょ ひつよう かと
外見からはわからなくても援助が必要な方がいます。

ヘルプマークを
見かけたときは

おもいやりの
ある行動を
お願いします

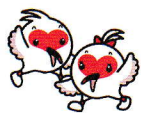
さいがいじ
災害時は
避難を
支援する

でんしゃ バス内
では席を譲る

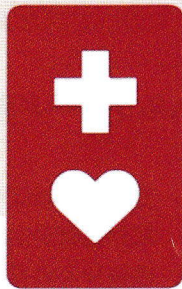
こま
困っている
ようであれば
声をかける

あなたの支援が必要です。

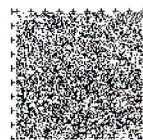
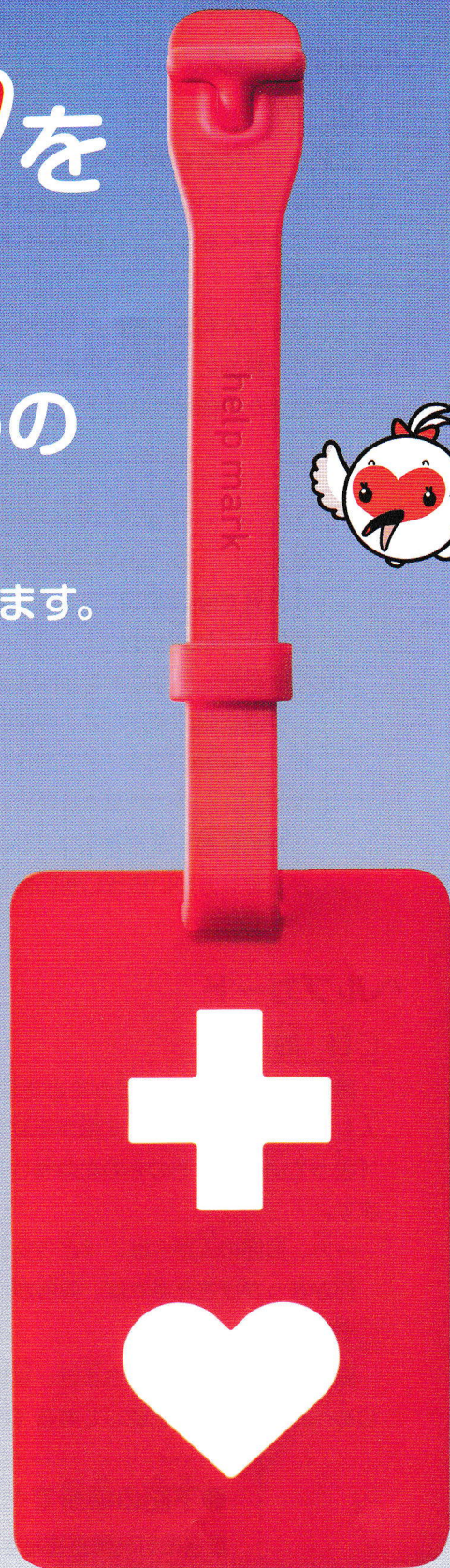
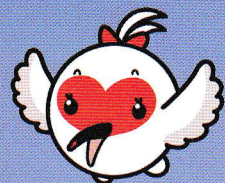
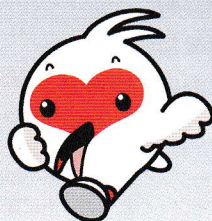
ヘルプカード



にい がた けん
新潟県



※ヘルプカードは市町村により異なるデザインのものがあります



ヘルプマーク

○目的

義足や人工関節を使用している方、内部障害や難病の方、妊娠初期の方、または、発達障害の方など、援助や配慮を必要としていることが外見からは分からない方が、周囲の方に配慮を必要としていることを知らせることで、援助が得やすくなることを目的としています。

○使用方法

ストラップを利用して、鞆等につけて使用します。常時着用する、又は必要な時に着用する等、用途に応じて使用します。裏面に、任意で付属のシールを貼ることができます。シールには、「ヘルプマーク」の利用者が、周囲の方に伝えたい情報や必要とする支援内容などを記入することができます。

○ヘルプマークを身に着けた方への配慮

①電車、バス等、公共交通機関で席を譲る

外見では健康に見えても、疲れやすかったり、つり革につかまり続けるなどの同じ姿勢を保つことが困難な方がいます。

②駅や商業施設等で声をかけるなどの配慮

交通機関の事故など、突発的な出来事に対して臨機応変に対応することが困難な方や、立ち上がる、歩く、階段の昇降などの動作が困難な方がいらっしゃいます。

③災害時、安全に避難するための支援

視覚障害や聴覚障害などがあるため状況把握が難しい方、肢体不自由などにより自力での迅速な避難が困難な方がいらっしゃいます。

ヘルプカード

○目的

障害のある方などが困ったときに周囲に助けを求めるためのもので「手助けが必要な人」と「手助けできる人」を結ぶカードです。支援が必要なのに、「コミュニケーションに障害があってそのことを伝えられない人」、「困っていることそのものを自覚していない人」もいます。特に、災害時には、困りごとが増えることが想定されます。

一方、周囲の人からは、「どう支援したらよいかわからない」「障害のことがわからない」という声があります。何かきっかけさえあれば、両者につながることができます。ヘルプカードは、そのきっかけをつくるものです。

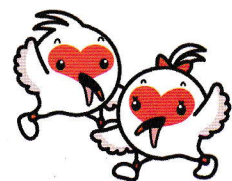
○使用方法

障害のある方などが持ち歩き、災害時や緊急時など、周囲の人に手助けを求めたい時などに提示します。あらかじめヘルプカードに記載してある「お願いしたいこと」について手助けを求めることができます。

●下記の場所でヘルプマーク・ヘルプカードを必要とする方に配布しています。

- 各市町村障害福祉主務課
- 各地域振興局健康福祉（環境）部
- 児童相談所
- 中央福祉相談センター
- はまぐみ小児療育センター
- 県庁福祉保健部障害福祉課
- 障害者更生相談所
- 精神保健福祉センター
- 新潟ふれ愛プラザ

※地域により配布状況が異なる場合があります。事前にご確認ください。
※数に限りがありますので、予めご了承ください。
※ヘルプマーク・ヘルプカードの販売は認めていません。
※ヘルプマーク・ヘルプカードに関する寄付活動等には、一切、関与しておりません。
※ヘルプマーク・ヘルプカードの趣旨に沿った、適正な利用をお願いします。



新潟県 ヘルプマーク 検索

